

### 第 3 章 一般管理費等及び消費税相当額

1)	一般管理費等	43
2)	消費税相当額	46

## 1) 一般管理費等

### 1. 一般管理費の項目及び内容

- (1) 役員報酬  
取締役及び監査役に対する報酬
- (2) 従業員給料手当  
本店及び支店の従業員に対する給料、諸手当及び賞与
- (3) 退職金  
退職給与引当金繰入額並びに退職給与引当金の対象とならない役員及び従業員に対する退職金
- (4) 法定福利費  
本店及び支店の従業員に関する労災保険料、雇用保険料、健康保険料及び厚生年金保険料の法定の事業主負担額
- (5) 福利厚生費  
本店及び支店の従業員に係る慰安娯楽、貸与被服、医療、慶弔見舞等、福利厚生等、文化活動等に要する費用
- (6) 修繕維持費  
建物、機械、装置等の修繕維持費、倉庫物品の管理費等
- (7) 事務用品費  
事務用消耗品費、固定資産に計上しない事務用備品費、新聞、参考図書等の購入費
- (8) 通信交通費  
通信費、交通費及び旅費
- (9) 動力、用水光熱費  
電力、水道、ガス、薪炭等の費用
- (10) 調査研究費  
技術研究、開発等の費用
- (11) 広告宣伝費  
広告、公告、宣伝に要する費用
- (12) 交際費  
本店及び支店などへの来客等の対応に要する費用
- (13) 寄付金
- (14) 地代家賃  
事務所、寮、社宅等の借地借家料
- (15) 減価償却費  
建物、車輛、機械装置、事務用備品等の減価償却額
- (16) 試験研究費償却  
新製品又は新技術の研究のため特別に支出した費用の償却額
- (17) 開発費償却  
新技術又は新経営組織の採用、資源の開発、市場の開拓のため特別に支出した費用の償却額
- (18) 租税公課  
不動産取得税、固定資産税等の租税及び道路占用料、その他の公課
- (19) 保険料  
火災保険その他の損害保険料
- (20) 契約保証費  
契約の保証に必要な費用
- (21) 雑費  
電算等経費、社内打ち合わせ等の費用、学会及び協会活動等諸団体会費等の費用

## 2. 付加利益

- (1) 法人税，都道府県民税，市町村民税等
- (2) 株主配当金
- (3) 役員賞与金
- (4) 内部留保金
- (5) 支払利息及び割引料，支払保証料その他の営業外費用

## 3. 一般管理費等の算定

一般管理費等は，1及び2の額の合計額とし，別表第1の工事原価ごとに求めた一般管理費等率を当該工事原価に乗じて得た額の範囲内とする。

なお，一般管理費等の算定上，対象とする工事原価については，「第2章 2)間接工事費 2. 共通仮設費 (2) 算定方法 1)率計算による部分 の(ニ)」及び「第2章 2)間接工事費 2. 共通仮設費 (2) 算定方法 5)間接工事費等の項目別対象表」を参照のこと。

## 4. 一般管理費等率の補正

### (1) 前払金支出割合の相違による取扱い

前払金支出割合が35%以下の場合の一般管理費等率は，別表第2の前払金支出割合区分ごとに定める補正係数を3で算定した一般管理費等率に乗じて得た率とする。

### (2) 契約の保証に必要な費用の取扱い

前払金支出割合の相違による補正までを行った値に，別表第3の補正值を加算したものを一般管理費等とする。

### (3) 支給品等の取扱い

資材等を支給するときは，当該支給品費は一般管理費等算定の基礎となる工事原価に含めないものとする。

### (4) 自社製品の取扱い（プレテン桁，組立式橋梁，規格ゲート，標識等を製作専門メーカーに発注する場合）について

自社製品であっても，他社製品と同様に一般管理費等の対象とする。

別表第 1 一般管理費等率

(1) 前払金支出割合が 35% を超え 40% 以下の場合

工事原価	500 万円以下	500 万円を超え 30 億円以下	30 億円を超えるもの
一般管理費等率	14.38%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.22%

(平成 27 年 4 月 1 日以後)

工事原価	500 万円以下	500 万円を超え 30 億円以下	30 億円を超えるもの
一般管理費等率	20.29%	一般管理費等率算定式により算出された率	7.41%

(2) 算定式

[一般管理費等率算定式] $G_p = -2.57651 \times \text{LOG}(C_p) + 31.63531$  (%)  ただし、 $G_p$  : 一般管理費等率 (%)  
 $C_p$  : 工事原価 (単位円)

(平成 27 年 4 月 1 日以後)

[一般管理費等率算定式] $G_p = -4.63586 \times \text{LOG}(C_p) + 51.34242$  (%)

- (注) 1.  $G_p$  の値は、小数点以下第 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。  
 2. 対象とする工事原価については、「第 2 章 2) 間接工事費 2. 共通仮設費 (2) 算定方法 1) 率計算による部分の (二)」及び「第 2 章 2) 間接工事費 2. 共通仮設費 (2) 算定方法 5) 間接工事費等の項目別対象表」を参照のこと。

別表第 2 一般管理費等率の補正

前払金支出割合区分	0% から 5% 以下	5% を超え 15% 以下	15% を超え 25% 以下	25% を超え 35% 以下
補正係数	1.05	1.04	1.03	1.01

(注) 別表第 1 で求めた一般管理費等率に当該補正係数を乗じて得た率は、小数点以下第 3 位を四捨五入して 2 位止めとする。

別表第 3 契約保証に係る一般管理費等率の補正

保証の方法	補正值 (%)
ケース 1 : 発注者が金銭的保証を必要とする場合 (建設工事請負契約約款第 4 条を採用する場合)。	0.04
ケース 2 : 発注者が役務的保証を必要とする場合。	0.09
ケース 3 : ケース 1 及び 2 以外の場合。	補正しない

- (注) 1. ケース 3 の具体例は以下のとおり。  
 設計金額 (消費税等を含む。) が 250 万円以下の請負契約  
 2. 契約保証費を計上する場合は、原則として当初契約の積算に見込むものとする。

## 2) 消費税相当額

消費税相当額の積算は次のとおりとする。

消費税相当額は、工事価格に消費税及び地方消費税の税率を乗じて得た額とする。